



# みんなもやろう！ 実施するまでのプロセス



① 実行委員会を作る  
日程、会場、参加者対象、地域協力者などについて協議。

- 学校との事前調整も必要  
<組織団体例>
- ・公民館・校区民会議
  - ・校区コミュニティ協議会
  - ・社会教育委員
  - ・民生委員・主任児童委員
  - ・地域活動指導員
  - ・青少年育成指導員
  - ・PTA など

例：4月初旬に組織

② 学校、地域ボランティアの協力を得る  
学校との事前調整が必要。地域ボランティアの方に協力してほしい内容を明確にして依頼。

- ・調理 ・もらい湯
- ・宿直（一日2人体制）
- ・学習 ・買い物

例：計画が決定次第ボランティアを集めて話し合い



③ 委託契約をする  
実行委員会は計画書、予算書を筑後市に提出し、契約締結。

- 委託料：5万円（4泊5日）
- （2泊3日…2万円）
  - （3泊4日…4万円）
  - （4泊5日…5万円）
  - （5泊6日…6万円）

例：5月初旬に提出  
※実施1カ月前までに提出を！



④ 参加者募集  
募集案内を作成し、学校を通じて配付。

募集チラシはHP

例：募集期間は5月中旬から2、3週間程度



⑤ スタッフ会議  
実行委員と地域ボランティアのスタッフが集まり、スケジュール、役割分担等を明確に話し合い。

例：6月初旬には明確に役割分担を決定する



⑥ 事前説明会  
参加する子どもと保護者に対し活動の目的や内容や準備するものなどについて説明。子ども達に、朝昼夜の献立を班別に話し合ってもらおう。

例：実施日一週前の金曜日 19:00～



⑦ 実施  
地域ボランティアの協力を得て、一定期間寝泊まりし、学校に通う。

例：6月中旬(日)に実施

⑧ 実績報告の提出  
かかった費用を精算し、決算書を市に提出する。

例：7月初旬に社会教育課に提出

## 実際の活動<タイムスケジュール>

初日(1日目)	中日(2~4日目)			終日(5日目)
日	月	火	水	木
	起床 6:00 朝食 7:00 登校 8:00			
開講式 15:00	<b>学 校</b>			
レクリエーション等	下校 宿題の時間			
	夕食・朝食の買い出し			清掃
夕食 19:00				閉講式 18:30
入浴 20:30				
学習・自由時間				
就寝 22:00				

## 用語の説明とアドバイス

- ◆夕食  
事前研修時に決めた献立をもとに食材を買い出します。地域ボランティアの協力を得て調理し、後片づけまで子どもたちの力で行います。
- ◆就寝  
子どもたちだけで宿泊は危険なので、2名程度が付き添いで宿泊し、しっかり戸締りをしましょう。
- ◆宿題の時間  
下校したら手洗い・うがいをし、すぐに宿題をさせます。音読を聞いてあげ、わからない問題など教えてあげましょう。
- ◆掃除  
隅々まできれいにしましょう。

- ◆もらい風呂  
宿泊施設の近隣にお住まいの方をお願いして、お風呂を貸してもらい、子どもたちを入浴させることです。子どもたちだけの移動は危険なので、付き添いが必要です。
- ◆朝食  
ごはんは何合必要か計算し、前日にセットしておくといと思います。
- ◆夕食・朝食の買い出し  
材料・数量は前日に確認させ、近隣のスーパーなどで買い出しをします。必要ならば付き添いをつけましょう。

- ◆明日の準備  
明日の登校準備をします。また明日の朝食や夕食の食材で買い出し物など次の日に必要なことを班ごとに話し合います。
- ◆登下校  
登校時間は学校との距離を考えて出発時間を決めます。  
下校の際は、子どもたちが学校から帰ってくる前に、施設のカギをあけます。



# 通学合宿のための

# サポートマニュアル

## 「通学合宿」とは？

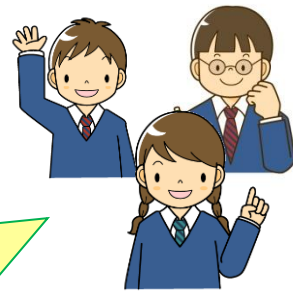
子どもたちが地域の人々の協力を得て、公民館などの公共施設を活用し、一定期間共同生活を送り、炊事や片づけなど自分たちの力でを行い、学校に通う活動です。

## 今までの校区别通学合宿の実施数【H11～】平成31年4月1日現在

小学校	筑後	羽犬塚	下妻	松原	古川	水田
	1	4	7	1	9	10
	水洗	筑後北	古島	二川	西牟田	合計
	4	5	4	3	3	51

## 通学合宿のねらいと効果

- 規則正しい生活や整理整頓などの生活習慣の定着を図ります。
- 異学年の交流で、自分の立場や役割を理解し、対人関係を支える能力を育成し、社会性の基礎を養います。
- 協力することの大切さ、働くことの大変さを理解させます。
- 家事などの日常生活を子ども自身で行うことにより、自主性・協調性を高めます。
- 自分の責任を果たすことで、自尊感情・規範意識を高めます。



◆子どもにとって



◆家庭(保護者)にとって

- “子離れ”を体験するこの期間だからこそ、家庭教育を見直す機会になります。
- 子どもが期間中いないことで、存在の大きさを認識できます。
- 終わってからは、炊事などの家事を手伝ってくれるようになります。(個人差有)

- 地域ボランティアと子どもたちとのふれあいの場づくりになります。
- 子どもを地域で育てようとする機運が高まります。
- 地域の結びつきが深まります。



◆地域にとって

## 通学合宿を充実させるためのポイント

- ① 働くことを教える！  
食事づくり、片づけ、掃除、整理整頓など生活の場を通して「働く」ことを学ばせます。何事にも手順があることを学び、次の見通しを立てて行動できるように教えます。また、働くことの大変さを学び、保護者に感謝する気持ちを持ってもらいましょう。
- ② 物を大切にすることを教える！  
食べ物の大切さや生産者への感謝の気持ちを持たせます。「生産体験」を知らず、「消費体験」を積んで育っている子どもの現実を知り、「物を大切にできる心」を育てていきます。
- ③ 他人とともに暮らす喜びと苦労を教える！  
集団生活において「してはいけないこと」「してはならないこと」をしっかりと学ばせます。喜びも苦労も力を合わせて乗り越えることで、協力することの大切さを学ばせます。
- ④ 地域住民の連帯を！  
通学合宿を通じて、大人同士の人間関係を広め深めることで、より深い信頼関係を築きましょう。子どもたちの成長と活動を支える大人(地域住民)の存在が通学合宿の基盤です。

## 実施する上での注意点

- \*早寝・早起きなど規則正しい生活を心がける。
- \*学校生活に支障をきたすことがないように配慮。
- \*期間中は習い事、スポーツ少年団への参加を控える。(必要に応じて習い事やスポーツ少年団に説明)
- \*期間中はノーメディアの実施。

## 企画する上でのポイント

- \*実施日 エアコンいらずの6月、10月がベスト。
- \*日数 日曜～木曜の4泊5日。一週間をみっちり。
- \*場所 公民館などで炊事ができる場
- \*人数 20人程度

## 筑後市 HP

通学合宿

検索

筑後市ホームページ内には、通学合宿を実施していただく実行委員会のために、関係書類の記入例データを掲載しております。雛型データが必要な場合は、下記までご連絡ください。

【掲載しているデータ】

- |         |            |         |
|---------|------------|---------|
| ○契約関係書類 | ○実施までの関係書類 | ○報告関係書類 |
| ・事業計画書  | ・募集チラシ     | ・事業報告書  |
| ・予算書    | ・参加者用しおり   | ・決算書    |

筑後市ホームページ  
のなかの  
検索ワードをクリック

【問合せ先】

筑後市教育委員会 社会教育課

〒833-8601 福岡県筑後市大字山ノ井898

Tel 0942-65-7056

Mail syakai@city.chikugo.lg.jp